

サプリ販路拡大に力

物産公社グッスリン 県事業活用

睡眠改善サプリメントの「グッスリン2TV(ニールブイ)」を販売している県物産公社(那覇市、比嘉徹社長)は、県内事業者の収益力や生産性の向上を図る県の「稼ぐ企業連携支援事

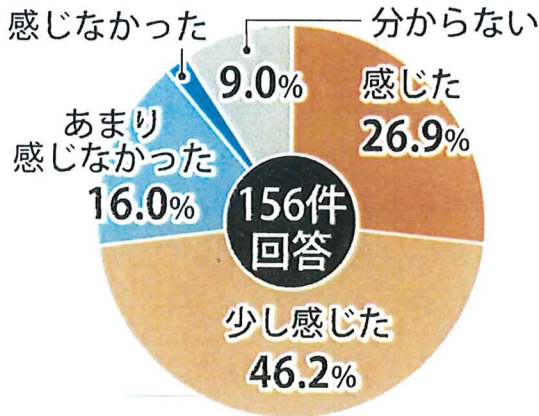
業」を活用し、販路拡大に力を入れている。サプリは、沖縄の伝統野菜のクワンソウから抽出したオキシピナタニンを配合しており、昨年3月に消費者庁から機能性表示食品と

して認可されている。

今年1月には、モニター調査を実施。1カ月間、継続的にサプリを摂取した国内156人のうち、効果を「感じた」と回答した人が73・1%、「継続して飲みたい」とした人が81・4%いたという。

商品開発室の赤嶺貴子室長は快眠市場は大手企業の進出が著しいとし「県内の健康食品も頑張らないといけない。沖縄の伝統野菜からつくられたサプリを県外にも広めたい」と話した。

効果があったと感じますか



継続して飲みたいと思いますか

